

ボン・ヴォヤージュ! *Bon Voyage*

— アートの森へ旅にしよう

4/27²⁰²⁴ Sat. - 6/16 Sun.

● 関連イベント ワークショップのご案内

会期中、出品作家によるワークショップを開催します。大人の方もご参加可能ですので、お待ちしております！

◆申し込み先は、いずれも電話受付：美術博物館 (0144-35-2550) となります。定員に達し次第締め切りとさせていただきます。あらかじめご了承ください。

吉田傑ワークショップ 「段ボールで鹿の角を作ろう」

段ボールを使って鹿の角の質感や枝分かれを作ります。

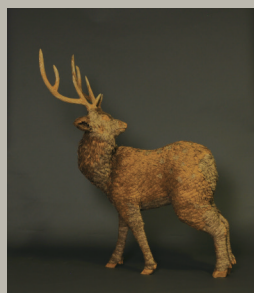
日時：4月28日 [日]
①11:00~12:00 ②14:00~15:00
対象：小学生以上（3年生以下は保護者同伴）
定員：各回8名
材料費：500円
申込：4月9日 [火] 9:00~



※イメージ：吉田傑《晩秋の鹿》(部分)

吉田 傑 YOSHIDA Suguru (造形作家)

1987年北海道紋別郡遠軽町生まれ。陸上自衛隊への入隊という美術家としては異色の経歴をもつ(2009-2013年)。その後、札幌市立大学デザイン学部入学を経て、2017年同大学大学院デザイン研究科デザイン専攻博士前期課程へ入学(2019年修了)。札幌市立大学在学中に子ども向けのワークショップに主催者側として参加した際に経験した、ダンボールによる造作をきっかけとして、加工の容易さ、親しみやすさに可能性を感じ、素材としてのダンボールに関心を持つ。2019年以降、公立美術館での展示を継続的に行うなど精力的な活動を見せている。



吉田傑《晩秋の鹿》2017年 作家蔵



藤沢レオワークショップ 「鉄たたけます。」

火で真っ赤に熱した鉄をたたき、ねじって、キーホルダーを作ります。

日時：4月29日 [月・祝]
①13:00~②13:30~③14:00~
④14:30~⑤15:00~/ 各組30分交代
対象：小学生以上（3年生以下は保護者同伴）
定員：各回6名
材料費：500円
申込：4月16日 [火] 9:00~



藤沢 レオ FUJISAWA Leo (金属工芸家・彫刻家)

1974年北海道虻田郡洞爺湖町生まれ。1977年北海道苫小牧市樽前地区へ移住し高校まで市内で過ごす。独立後、再び樽前地区に戻り、「工房LEO」を設立(2002年)。鉄や木、繊維等を素材に工芸、彫刻、インスタレーション、舞台美術等ジャンルを横断しつつ、自身の死生観をテーマとするシリーズ〈パサージュ〉をはじめ、日常に隠れた空気や重力といった重要な要素を可視化する〈不在の存在〉を制作。近年は人類の足跡をたどる生存の起源や場に関する思索を作品化する〈場の彫刻〉や、木の枝、文化財の模刻を金彩する〈起源のモニュメント〉に取り組んでいる。



森迫暁夫ワークショップ 「新聞シルクスクリーン」

新聞紙を使って型を作り、シルクスクリーンに挑戦します。

日時：5月19日 [日]
①11:00~12:00 ②14:00~15:00
対象：小学生以上（3年生以下は保護者同伴）
定員：各回10名
材料費：500円
申込：5月8日 [水] 9:00~



森迫 暁夫 MORISAKO Akio (イラストレーター・美術家)

1973年長野県更埴市(現千曲市)生まれ、東京都出身。大学進学を機に北海道へ移住、札幌市在住。主にシルクスクリーン等を駆使した版画技法による平面作品を制作する傍ら、現代美術や舞台芸術などの領域を横断したインスタレーションや立体作品なども手がけている。然や生命から着想を得ることが多い森迫の作品には、動植物をモチーフとするカラフルでユーモラスなキャラクターや、抽象と具象の入り混じったフォルムなどがパターンとして登場する。個の集積が折り重なる構築性に依拠した緻密な構成や反復により物語性の感じられる作品を手がけている。

